

湖西大学への協定留学（交換留学）月例報告書（4月分）

文化政策学科 4年

【近況】

個人的には色濃い1ヶ月だったと思います。

まず、本当に楽だったのは、花粉症が日本よりひどくなかったことです。春をこんなに快適に過ごせたのは記憶の中では初めてで、感動しました。

学校内の桜祭りも、桜が咲いている期間に見られたライトアップもとてもいい思い出です。

ただ、4月といえども、日中20℃を下回る日が多く、1日の中での気温差はもちろん、暖かくなったり、寒くなったりと不安定な天気だったためか、体調を崩しやすかったです。日本から常備薬としていくつか薬は持って行っていたのですが、最低限の量だったので病院を受診せざるを得ませんでした。外国人登録証が手元にないと大変だという話はなんとなく知っていたので、外国人登録証が発行された後で良かったなと思っています。歩いて行ける距離に病院、薬局がないので、シャトルバスに乗ったり、市内バスに乗ったりしなければなりません。体調もそうですが、公共交通機関を使った移動が一番しんどかった覚えがあります。これからは、管理に気をつけなければなと思っています。

先月、バレーボールサークルに入りました。サークルで仲良くなった友達やコーチに誘われて、湖西大学のサークルではない他のバレーボール同好会にも加入することになりました。チームの監督や代表から、これから一緒に試合に出ようと誘っていただき、すごく楽しみです。他のチームの活動にも誘っていただいて、時間があるときはバレーボールをしている気がします。多いときは、1週間のうち5日間バレーボールをしています。留学当初はここまでバレーボールをするつもりはなく、身体を動かす機会があればなと思っていたくらいだったのですが、このバレーボールを通じて、湖西大学内でも学部や年齢を超えて友達が増え、湖西大学外にも友達ができました。内向的な自分にとっては考えられないことだったのですが、周りの人たちのおかげで充実した留学生活が送れている気がします。

【授業について】

4月後半は、中間試験がありました。高校までのように試験期間があり、試験週間があるのは少し驚きました。この試験期間中は図書館が明け方まで開いています。そのため、図書館で試験勉強をしてそのまま授業へ向かうなんてこともよくあることみたいです。校内で友達に会う度に、どこかコンディションが悪そうな疲れた顔をしているのが印象的でした。私が履修している授業は、個人発表試験が2つ、チームプレイ発表+筆記試験が1つ、筆記試験が4つ、レポート提出が1つでした。筆記試験の中には、オープンブック

が可能な試験もあり、心配していたより手応えを感じました。個人的に1番大変だったのはチームプレイ発表があった「公演企画」の授業です。言語の問題を考慮して、チームは日本人の学生3人で1つのチームだったのは気持ち的に楽でした。しかし、実は3人とも文化映像学部の交換留学生ですが、日本での専攻は国際や心理と、舞台やステージ芸術に関して専門的に学ぶのは初めてだったので前提知識の部分で周りのチームより後れをとっていた点で特に私以外の2人は大変だったと思います。私もここまで専門的に学ぶのは初めてでしたが、関連する基本的な知識がほんの少しあったのでどうにか頑張れたかなと思います。新しいことを学べる点でこの交換留学はワクワクが多いですが、専攻の授業ではもどかしい気持ちをする人も少なくありません。「写真作家論」では、韓国人の学生と一緒に1つのチームになって指定された写真家について調査し発表することを普段の授業でしているのですが、写真を見た感想は言えても、そこからさらに深く分析をするとなるととても難しく、この留学期間が1年しかないことを悔しく思ったりもします。

【交流・活動について】

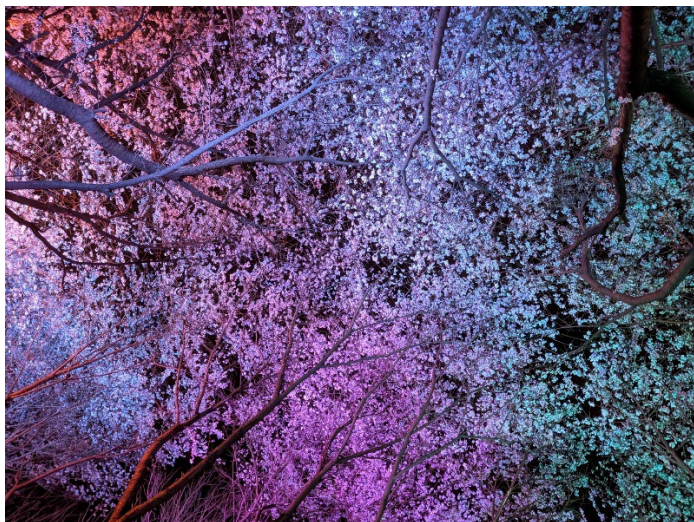
EMCが本格的に始まりました。週に1回、韓国人の学生と1時間程度お話をします。基本的には日本語を勉強中の方がいらっしゃるのですが、私が一緒にお話ししているお2人は日本語を勉強し始めたばかりだそうです。そのため、日本語と韓国語を交ぜて話しながら、お互いに近況を話したり、最近韓国で流行している食べ物や大学のtipsを教えてもらったり、日本の旅行先や絶対食べるべきおすすめのコビニご飯を紹介したりしています。アニメーション学科のお二人なので、アニメの話や、アニメに出てくる学校の文化について話をすることが多いです。韓国人で日本のアニメが好きな人は本当にマイナーなものまで知っていて、そこに私が今まであまりアニメを見てこなかったことも相まって、がっかりさせていないか心配ですが、毎週来てくださってお話しできるのが楽しいです。これから、卒業制作が本格的に始まるらしく、頻度が少なくなるかもしれないとおっしゃっていたのが少し寂しいです。

バディプログラムでは、よく学校終わりにご飯を食べに行きます。大学の近くにある美味しいご飯屋さんを1つずつ制覇しようとしています。本当は遠くにおでかけに行けたらいいなと4人で話していたのですが、中々4人の予定が合う日がなくて実現は難しそうです。違う学科の授業の様子を聞いたり、近況を話したり、日本と韓国の文化の違いについて気になることを話してみたり、EMCの時とはまた違う話ができて楽しいです。

【感じたこと】

1学期も半分を超えました。長いようで短い、あっという間な時間です。留学がはじめる前は「1年も行ける」だったのに、今は「1年しか居られない」と言う気持ちが大きいです。そして、6月末には日本人留学生4人のうち2人とはお別れをしなければなりません。今そのことを考えるだけで悲しくなります。それもこれも全部今が充実しているから

そう思うのだろうと、1日1日を大切に過ごせたらなと思います。一旦区切りとなる6月まで後悔のないよう、できるだけ自分の言葉で自分の気持ちを表現できるように、努力したいなと思います。



大学の湖周りでライトアップされた桜



バレーボール終わりに食べに行った
サムギョプサル